



## 2019年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年5月13日

上場会社名 エムティジェネックス株式会社  
 コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 均  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 長野 幸司  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月25日 配当支払開始予定日 2019年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5405-4011

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	2,476	10.8	311	23.2	323	22.1	215	23.0
2018年3月期	2,235	7.0	252	34.5	264	33.2	174	31.2

(注) 包括利益 2019年3月期 215百万円 (22.8%) 2018年3月期 175百万円 (31.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	199.91		7.9	9.5	12.6
2018年3月期	162.43		6.8	8.2	11.3

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 百万円 2018年3月期 百万円

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。  
 これに伴い1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	3,493	2,819	80.7	2,618.78
2018年3月期	3,339	2,654	79.5	2,464.75

(参考) 自己資本 2019年3月期 2,819百万円 2018年3月期 2,654百万円

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。  
 これに伴い1株当たり純資産は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	198	3	50	1,224
2018年3月期	196	17	43	1,080

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期		0.00		40.00	40.00	43	24.6	1.7
2019年3月期		0.00		40.00	40.00	43	20.0	1.6
2020年3月期(予想)		0.00		40.00	40.00			

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,300	8.1	135	11.1	145	8.4	100	0.5	92.84
通期	2,500	0.9	250	19.7	265	18.0	180	16.4	167.11

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	1,079,600 株	2018年3月期	1,079,600 株
期末自己株式数	2019年3月期	2,891 株	2018年3月期	2,536 株
期中平均株式数	2019年3月期	1,076,854 株	2018年3月期	1,077,159 株

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。  
 これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	2,150	12.0	254	28.9	270	26.8	180	25.7
2018年3月期	1,920	4.9	197	37.8	213	35.4	143	32.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	167.84	
2018年3月期	133.47	

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。  
 これに伴い1株当たり当期純利益は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出してあります。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2019年3月期	3,116		2,676	85.9			2,485.65	
2018年3月期	2,887		2,545	88.1			2,363.73	

(参考) 自己資本 2019年3月期 2,676百万円 2018年3月期 2,545百万円

2017年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施いたしました。  
 これに伴い1株当たり純資産は、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算出してあります。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	11
(重要な後発事象) .....	11
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	12
(1) 貸借対照表 .....	12
(2) 損益計算書 .....	14
(3) 株主資本等変動計算書 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外は米国や中国で製造業の景況感を示す指標が改善し、景気減速懸念は後退しましたが、米中貿易摩擦の行方やEU離脱問題など依然不透明感が残っております。国内では設備投資が持ち直しているほか、良好な雇用環境の継続などにより、緩やかな回復基調が続きました。東京都心の不動産市場におきましては、2020年に向けて大規模オフィスビルの新規供給が続き、空室率は低水準を維持する見込みであります。労働市場の逼迫や働き方改革を背景に、オフィスに対するニーズは今まで以上に多様化しており、当社を取り巻く事業環境は予断を許さない状況が続いております。

このような状況下、当社グループは「快適な都市環境・オフィス空間の提供をサポートするトータルプロパティコーディネーター」として、「リニューアル事業」、「駐車場運営事業」、「住宅・ビル管理事業」の主力3事業に加え、保険代理事業の強化に努めてまいりました。

その結果、当社グループの業績は、売上高2,476,698千円（前期比241,254千円増）、営業利益311,358千円（同58,679千円増）、経常利益323,028千円（同58,489千円増）、親会社株主に帰属する当期純利益215,269千円（同40,302千円増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(千円未満切捨て)

	当期実績		前期実績		増減	
	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)	売上高 (千円)	営業利益 (千円)
リニューアル	754,133	86,994	694,972	81,295	+59,161	+5,698
駐車場運営	1,202,809	168,844	1,041,643	115,045	+161,165	+53,799
住宅・ビル管理	462,677	24,428	445,636	28,228	+17,040	△3,800
保険代理	57,077	31,090	53,190	28,108	+3,886	+2,982
合計	2,476,698	311,358	2,235,444	252,678	+241,254	+58,679

#### ①リニューアル

LED化工事や内装工事、原状回復工事が好調に推移した結果、前期に対し増収増益となりました。

#### ②駐車場運営

既存の大型施設や新規案件の運営が好調に推移した結果、前期に対し増収増益となりました。

#### ③住宅・ビル管理

トイレトペーパー等の衛生消耗品の販路の拡大やビル管理が好調に推移した結果、前期に対し増収となりましたが、管理費が増加したため減益となりました。

#### ④保険代理

火災保険、地震保険、工事保険のいずれも好調に推移した結果、前期に対し増収増益となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は3,493,528千円（前連結会計年度末比154,297千円増加）となりました。主な要因は、現金及び預金の増加144,678千円、完成工事未収入金の増加10,921千円であります。

負債は673,866千円（同10,672千円減少）となりました。主な要因は、工事未払金の増加29,503千円、未払法人税等の増加25,188千円、その他流動負債の増加28,646千円、預り敷金等の固定負債の増加10,036千円、預り金の減少103,517千円（損害保険代理業務における預り保険料の精算等）によるものであります。

純資産は、2,819,662千円（同164,970千円増加）となりました。主な要因は、剰余金の配当の支払43,082千円、親会社に帰属する当期純利益215,269千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は80.7%、1株当たり純資産額は2,618円78銭となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は1,224,874千円となりました。なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動により増加した資金は、198,263千円となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益323,028千円、仕入債務の増加額36,369千円、支出の主な内訳は、預り金の減少103,517千円、法人税等の支払額74,558千円であります。

投資活動により減少した資金は、3,492千円となり、この主な内訳は、有形固定資産の取得による支出3,042千円であります。

財務活動により減少した資金は、50,093千円となり、主に配当金の支払額42,931千円であります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、米中貿易摩擦による今後の影響やEU離脱問題に対する懸念など、先行き不透明感が拭えない状況が続くと思われまます。

当社を取り巻く事業環境につきましては、企業の設備投資意欲は底堅いものの、受注獲得競争の激化や労務費上昇に伴う仕入価格の上昇が懸念されるなど、厳しく推移するものと予想されます。

このような状況下、次期の業績見通しにつきましては、売上高2,500百万円（前期比0.9%増）を見込んでおります。利益面につきましては、伸長分野への営業強化と中長期的な人財の育成を図るための先行費用が発生する予定であることから、営業利益250百万円（同19.7%減）、経常利益265百万円（同18.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益180百万円（同16.4%減）を見込んでおります。

また、引き続き事業領域の拡大やグループ外顧客の獲得を目指すとともに、M&A等による成長投資についても検討してまいります。

2020年3月期 セグメント別業績の見通し

(百万円未満切捨て)

	2020年3月期 予想		2019年3月期 実績		増減	
	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)
リニューアル	840	60	754	86	+85	△26
駐車場運営	1,140	150	1,202	168	△62	△18
住宅・ビル管理	470	12	462	24	+8	△12
保険代理	50	28	57	31	△7	△3
合計	2,500	250	2,476	311	+24	△61

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

現在、当社グループの事業は日本国内に限定されており、また海外からの資金調達の可否や国内の同業他社との比較可能性などを勘案し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,080,196	1,224,874
受取手形及び売掛金	52,195	52,808
完成工事未収入金	124,845	135,766
貯蔵品	2,089	-
未成工事支出金	-	1,246
関係会社短期貸付金	1,850,000	1,850,000
その他	66,875	69,940
流動資産合計	3,176,201	3,334,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,434	16,434
減価償却累計額	△8,711	△10,037
建物及び構築物（純額）	7,722	6,396
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
機械装置及び運搬具（純額）	0	0
土地	22,048	22,048
その他	51,871	53,643
減価償却累計額	△35,266	△41,977
その他（純額）	16,605	11,665
有形固定資産合計	46,376	40,110
無形固定資産		
その他	5,642	4,149
無形固定資産合計	5,642	4,149
投資その他の資産		
投資有価証券	8,572	8,493
敷金及び保証金	58,493	64,669
繰延税金資産	40,721	38,876
その他	13,951	2,593
貸倒引当金	△10,728	-
投資その他の資産合計	111,010	114,632
固定資産合計	163,029	158,892
資産合計	3,339,230	3,493,528

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,471	66,337
工事未払金	88,054	117,558
未払法人税等	44,713	69,902
前受金	49,697	57,700
預り金	284,300	180,782
賞与引当金	13,583	14,479
資産除去債務	13,375	12,845
その他	28,553	41,433
流動負債合計	581,749	561,040
固定負債		
長期預り敷金	82,084	88,134
退職給付に係る負債	20,705	24,691
固定負債合計	102,789	112,825
負債合計	684,539	673,866
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	1,583,749	1,755,936
自己株式	△3,641	△10,803
株主資本合計	2,652,167	2,817,192
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,524	2,469
その他の包括利益累計額合計	2,524	2,469
純資産合計	2,654,691	2,819,662
負債純資産合計	3,339,230	3,493,528

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	2,235,444	2,476,698
売上原価	1,648,872	1,817,940
売上総利益	586,571	658,758
販売費及び一般管理費	333,892	347,400
営業利益	252,678	311,358
営業外収益		
受取利息	10,711	9,718
受取配当金	187	201
雑収入	961	1,750
営業外収益合計	11,859	11,670
営業外費用		
雑損失	0	-
営業外費用合計	0	-
経常利益	264,538	323,028
税金等調整前当期純利益	264,538	323,028
法人税、住民税及び事業税	99,872	105,889
法人税等調整額	△10,301	1,869
法人税等合計	89,571	107,758
当期純利益	174,967	215,269
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	174,967	215,269

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	174,967	215,269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	254	△55
その他の包括利益合計	254	△55
包括利益	175,222	215,214
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	175,222	215,214
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,072,060	1,451,873	△3,213	2,520,719	2,269	2,269	2,522,989
当期変動額							
剰余金の配当		△43,091		△43,091			△43,091
親会社株主に帰属する当期純利益		174,967		174,967			174,967
自己株式の取得			△428	△428			△428
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					254	254	254
当期変動額合計	—	131,876	△428	131,447	254	254	131,702
当期末残高	1,072,060	1,583,749	△3,641	2,652,167	2,524	2,524	2,654,691

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,072,060	1,583,749	△3,641	2,652,167	2,524	2,524	2,654,691
当期変動額							
剰余金の配当		△43,082		△43,082			△43,082
親会社株主に帰属する当期純利益		215,269		215,269			215,269
自己株式の取得			△7,161	△7,161			△7,161
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△55	△55	△55
当期変動額合計	—	172,187	△7,161	165,025	△55	△55	164,970
当期末残高	1,072,060	1,755,936	△10,803	2,817,192	2,469	2,469	2,819,662

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	264,538	323,028
減価償却費	11,169	11,118
賞与引当金の増減額 (△は減少)	503	896
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,788	3,986
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△10,728
受取利息及び受取配当金	△10,898	△9,919
売上債権の増減額 (△は増加)	△41,252	△11,534
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,089	843
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△5,026	△3,045
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△615	20,587
仕入債務の増減額 (△は減少)	40,326	36,369
預り金の増減額 (△は減少)	65,919	△103,517
未払費用の増減額 (△は減少)	130	△9
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	10,728
その他	769	△5,880
小計	318,685	262,922
利息及び配当金の受取額	10,873	9,900
法人税等の支払額	△133,215	△74,558
営業活動によるキャッシュ・フロー	196,344	198,263
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△9,295	△3,042
無形固定資産の取得による支出	△4,776	—
敷金及び保証金の差入による支出	△3,025	—
その他	△354	△450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,450	△3,492
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△420	△7,161
配当金の支払額	△42,812	△42,931
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,233	△50,093
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	135,660	144,678
現金及び現金同等物の期首残高	944,536	1,080,196
現金及び現金同等物の期末残高	1,080,196	1,224,874

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社にサービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱うサービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業部を基礎としたサービス別セグメントから構成されており、「リニューアル」、「駐車場運営」、「住宅・ビル管理」、「保険代理」の4つを報告セグメントとしております。

「リニューアル」は、ビルや住宅等の内装工事、リニューアル工事等を行っております。「駐車場運営」は、時間貸及び月極駐車場の運営管理を行っております。「住宅・ビル管理」は、賃貸住宅管理事業と賃貸ビル管理事業等を行っており、事業内容の類似性、事業構造の共通性等を勘案し、「住宅・ビル管理」に集約しております。

「保険代理」は保険会社との委託契約に基づき保険代理業務を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。また、セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2017年4月1日 至平成2018年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	合計
	リニューアル	駐車場運営	住宅・ビル管理	保険代理	計		
売上高							
外部顧客への売上高	694,972	1,041,643	445,636	53,190	2,235,444	—	2,235,444
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	694,972	1,041,643	445,636	53,190	2,235,444	—	2,235,444
セグメント利益	81,295	115,045	28,228	28,108	252,678	—	252,678
その他の項目							
減価償却費	2,308	7,388	1,305	166	11,169	—	11,169

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。

2. セグメント資産及び負債については、当社の最高経営意思決定機関たる取締役会に対して定期的に提供されておらず、また、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりませんが、減価償却費につきましては、合理的な基準に基づき、各事業セグメントに配分しております。

当連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	合計
	リニューアル	駐車場運営	住宅・ビル管理	保険代理	計		
売上高							
外部顧客への売上高	754,133	1,202,809	462,677	57,077	2,476,698	—	2,476,698
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	754,133	1,202,809	462,677	57,077	2,476,698	—	2,476,698
セグメント利益	86,994	168,844	24,428	31,090	311,358	—	311,358
その他の項目							
減価償却費	2,275	7,276	1,374	192	11,118	—	11,118

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益であります。

2. セグメント資産及び負債については、当社の最高経営意思決定機関たる取締役会に対して定期的に提供されておらず、また、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりませんが、減価償却費につきましては、合理的な基準に基づき、各事業セグメントに配分しております。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。なお、当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益を算定しております。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	2,464円75銭	2,618円78銭
(算定上の基礎)		
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	2,654,691	2,819,662
普通株式に係る純資産額(千円)	2,654,691	2,819,662
普通株式の発行済株式数(千株)	1,079	1,079
普通株式の自己株式数(千株)	2	2
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	1,077	1,076

	前連結会計年度 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	当連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	162円43銭	199円91銭
(算定上の基礎)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	174,967	215,269
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	174,967	215,269
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,077	1,076

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	627,658	849,600
受取手形	7,180	—
売掛金	31,050	36,912
完成工事未収入金	124,845	135,766
貯蔵品	2,089	—
未成工事支出金	—	1,246
前払費用	41,503	36,898
関係会社短期貸付金	1,600,000	1,600,000
その他	15,298	17,878
流動資産合計	2,449,626	2,678,302
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,605	9,605
減価償却累計額	△4,904	△5,700
建物(純額)	4,701	3,905
構築物	5,728	5,728
減価償却累計額	△2,707	△3,237
構築物(純額)	3,021	2,491
車両運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	49,267	50,659
減価償却累計額	△33,202	△39,511
工具、器具及び備品(純額)	16,065	11,148
土地	22,048	22,048
有形固定資産合計	45,836	39,593
無形固定資産		
ソフトウェア	4,663	3,261
無形固定資産合計	4,663	3,261
投資その他の資産		
投資有価証券	8,572	8,493
関係会社株式	310,000	310,000
敷金及び保証金	48,493	54,669
破産更生債権等	10,728	—
長期前払費用	1,213	583
繰延税金資産	19,515	21,808
貸倒引当金	△10,728	—
投資その他の資産合計	387,794	395,554
固定資産合計	438,294	438,409
資産合計	2,887,921	3,116,711

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	55,164	56,055
工事未払金	88,054	117,558
未払金	13,574	18,945
未払費用	2,334	2,457
未払法人税等	23,321	64,438
未払消費税等	3,830	15,431
前受金	32,590	32,952
預り金	1,352	1,573
賞与引当金	10,230	11,050
資産除去債務	13,375	12,845
その他	966	1,009
流動負債合計	244,793	334,318
固定負債		
長期預り敷金	83,466	89,516
退職給付引当金	13,775	16,550
固定負債合計	97,241	106,066
負債合計	342,035	440,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金		
利益準備金	34,491	38,799
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,440,451	1,573,801
利益剰余金合計	1,474,943	1,612,600
自己株式	△3,641	△10,803
株主資本合計	2,543,361	2,673,856
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,524	2,469
評価・換算差額等合計	2,524	2,469
純資産合計	2,545,885	2,676,326
負債純資産合計	2,887,921	3,116,711

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>売上高</b>		
賃貸事業売上高	1,041,643	1,202,809
完成工事高	694,972	754,133
その他の事業売上高	184,289	193,684
<b>売上高合計</b>	<b>1,920,906</b>	<b>2,150,627</b>
<b>売上原価</b>		
賃貸事業売上原価	819,341	926,131
完成工事原価	526,035	571,374
その他の事業売上原価	106,319	114,268
<b>売上原価合計</b>	<b>1,451,696</b>	<b>1,611,774</b>
<b>売上総利益</b>	<b>469,210</b>	<b>538,853</b>
販売費及び一般管理費	272,160	284,832
<b>営業利益</b>	<b>197,049</b>	<b>254,021</b>
<b>営業外収益</b>		
受取利息	9,264	8,405
受取配当金	187	201
業務受託料	6,000	6,240
雑収入	931	1,742
<b>営業外収益合計</b>	<b>16,383</b>	<b>16,589</b>
<b>経常利益</b>	<b>213,432</b>	<b>270,610</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>213,432</b>	<b>270,610</b>
法人税、住民税及び事業税	70,399	92,138
法人税等調整額	△734	△2,268
法人税等合計	69,665	89,870
<b>当期純利益</b>	<b>143,767</b>	<b>180,740</b>

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等 合計
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
当期首残高	1,072,060	30,182	1,344,084	1,374,266	△3,213	2,443,113	2,269	2,269	2,445,382
当期変動額									
剰余金の配当			△43,091	△43,091		△43,091			△43,091
利益準備金の積立		4,309	△4,309	—		—			—
当期純利益			143,767	143,767		143,767			143,767
自己株式の取得					△428	△428			△428
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							254	254	254
当期変動額合計	—	4,309	96,367	100,676	△428	100,248	254	254	100,503
当期末残高	1,072,060	34,491	1,440,451	1,474,943	△3,641	2,543,361	2,524	2,524	2,545,885

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計	
	資本金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等 合計
		利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
当期首残高	1,072,060	34,491	1,440,451	1,474,943	△3,641	2,543,361	2,524	2,524	2,545,885
当期変動額									
剰余金の配当			△43,082	△43,082		△43,082			△43,082
利益準備金の積立		4,308	△4,308	—		—			—
当期純利益			180,740	180,740		180,740			180,740
自己株式の取得					△7,161	△7,161			△7,161
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							△55	△55	△55
当期変動額合計	—	4,308	133,349	137,657	△7,161	130,495	△55	△55	130,440
当期末残高	1,072,060	38,799	1,573,801	1,612,600	△10,803	2,673,856	2,469	2,469	2,676,326